

## 処遇改善加算・特定処遇改善加算 職場環境等要件

### ○入職促進に向けた取り組み

- ①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針・その実現のための施策・仕組みなどの明確化
- ②職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取り組みの実施

### ○資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ①働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務研修受講支援やより専門性の高い介護技術を取得しようとするものに対する喀痰吸引や、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
- ②上位者・担当者によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保

### ○両立支援・多様な働き方の推進

- ①職員の事情などの状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換制度等の整備
- ②有給休暇が取得しやすい環境の整備
- ③業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等職員相談窓口の設置等相談体制の充実

### ○腰痛を含む心身の健康管理

- ①介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修による腰痛対策の実施
- ②短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
- ③雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施
- ④事故・トラブルへの対応マニュアルなどの作成等の体制の整備

### ○生産性向上のための業務改善の取り組み

- ①タブレット端末やインカム等の ICT 活用や見守り機器の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減
- ②高齢者の活躍等による役割分担の明確化

### ○やりがい・働きがいの醸成

- ①利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念を定期的に学ぶ機会の提供
- ②ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報共有する機会の提供